

『経済不況をビジネスチャンスに！』

平成22年大阪卸売業界新年互礼会



▲井澤会長

社団法人大阪卸商連合会は、平成22年1月12日午前11時から大阪市中央区のホテル日航大阪4階「孔雀の間」において、平成22年大阪卸売業界新年互礼会を開催した。

当日は来賓をはじめ会員・関係企業など、125名の出席を得て華やかに新年を祝った。

式典は国歌斉唱のあと、主催者である社団法人大阪卸商連合会の井澤武尚会長があいさつをした。井澤会長は、国内経済の厳しい状況は続くとしながらも、「今回の不況は、将来に向けて体制を創る絶好のチャンス

と考え取り組んでいく必要がある。連合会の活動としては、教育振興・企業振興への対策をはじめ、ホームページを通じて卸売業界における販路拡大や活性化などに役立つ支援策や情報を発信。全国でも稀な異業種団体としての特徴を活かした次世代育成においては、本年度、異業種間の連携のため講演と交流会を5回開催する予定。さらなる人的なネットワークやコミュニケーションが図れるようその充実を図っていく」と力強い抱負が述べられた。

つづいて、平成21年秋の叙勲受章者である大阪釦服飾手芸卸協同組合 前理事長 斧原秀夫氏、平成21年春・秋の褒章受章者であ



大阪卸商連合会



▲木村副知事



▲経済局産業振興部 小嶋部長

大阪卸商連合会



▲近畿経済産業局 波留産業部長

る大阪文紙事務器卸協同組合 副理事長 村田太一郎氏、協同組合関西ファッション連合 理事 川端康弘氏、大阪船用品商組合 高階尚也氏、社団法人大阪府エルピーガス協会 元副会長 上中秀夫氏の5名に井澤会長より記念品が贈呈された。長年にわたる功労と精進を称え出席者全員で祝福し、盛大な拍手が贈られた。

その後、来賓を代表して橋下 徹大阪府知事（代読：副知事 木村慎作氏）から祝辞をいただいた。木村副知事は、「橋下府政も3年目の折り返しの年。“今年の結果を出す年”として、真の地域主権の確立を目指し、アジアから多くのエネルギーを受入れるために空港の有効活用や経済特区などの実現に向けて国に様々な提案をしている。大阪府では、昨今に引き続き、1兆4千億の融資枠を設けた資金面をはじめ、経営・技術面からも中小企業の皆様をしっかりサポートしていく」との力強い挨拶を代読された。

また、平松邦夫大阪市長（代読：経済局産業振興部長 小嶋 裕氏）からは「厳しい経済状況の中、経済局としては金融対策を中心に政策を推進し、大阪市においても中小企業の経営力と市場競争力を強化するため、大阪産業創造館を中心に専門家の派遣をはじめ、人材育成プログラムなど様々な事業を展開している。地域防犯対策、放置自転車対策など市民や企業の協力で大阪は少しずつ良い方向に向かっていると感じる」との期待を込めたお言葉をいただいた。

つづいて、近畿経済産業局 産業部長 波留静哉氏の乾杯の音頭で懇親会が開会された。会場は新年を祝う和やかな雰囲気に包まれた。

●メッセージ・祝電を頂いた方々●

- | | |
|----------------------|--------|
| 大阪府知事 | 橋下 徹様 |
| 大阪市長 | 平松 邦夫様 |
| 大阪商工会議所 会頭 | 野村 明雄様 |
| 大阪府中小企業団体中央会 会長 | 岡本 檜雄様 |
| 株式会社商工組合中央金庫 代表取締役社長 | 関 哲夫様 |
| 日本生命保険相互会社 社長 | 岡本 國衛様 |
| 元衆議院議員 | 左藤 章様 |